



発行所  
 岩城日日新聞社  
 福島県岩城市港町5-1  
 電話代表387番  
 編集長 比佐不二夫  
 発行人



# 三轉するか退職金問題

## 通算支拂は違法

### 法制局長長、市長宛正式回答

元小名浜町助役長瀨國三氏に關する退職金支給問題は去る三日の岩城市議會でこれを正当と議決して以來條例解釋の意見がこれに對して、同問題に對して内閣法制局は、立花市長宛、通算支拂は非合法である旨回答書を送つて來た。

岩城市議會は既にこれを正当なりとして議決してゐるだけに同法制局回答は市政界に異常なセンセーションを與えており、市長はこの通過により長瀨氏に對し退職金の過払返還請求を行う事となる模様であるが、これを正當なりと議決した議會の政治責任追求など今後同問題を巡る政争は一層

# 泉も遂に無競争

## 鹿島は更に二名が辭退

岩城市農委員の選挙は、小名浜十二、江名十、渡邊十、鹿島十とそれ以外に定員数が立候補して四二

氏の無競争当選がきき決定、泉十四名(定員十名)の改選が議決されたが十五日午後吉田雄、佐藤進、伊藤仲次郎、鈴木孝章の四氏が届出を辭退して無競争と決つた。また同日鹿島地区から新妻一行、草野好文の両氏が辭退して定員十名が八名となつたが再選は行われない。

十五日ギリギリの立候補者として、鹿島地区(八名)の鈴木孝章(六二)、鈴木金藏(六一)、志賀利一(五四)、高萩一良(四一)、高木長(五〇)被立派(四九)、佐原政雄(四四)、新妻重喜(四

# 法は法なり

## 沿岸漁業取締協議會開く

沿岸漁業取締協議會は法としてその徹底した取締に乗り出しているが、死活問題と訴ふる漁業家側の請願もあつてしばしば協議の種となつており協議會はかうした問題を協議に眞切な角度から全般的な協議が行われ

# 常盤も一名 辭退で當選

## 支所長にエンサの聲も

### 無競争に裏面工作?

新法による今回の農委員選挙は各市町村ともその殆どが無競争と言つて低調ぶりを窺はれたがこの選挙は各地域に暗流が流れており、選挙キヤッチの仕度から有力者その他が立候補者の調整態勢に奔走して無競争に持ち込んだと言つて裏面工作が相当活発に行つた模様で、殊に岩城市、鹿島地区はこの調整が徹底的に現象として露骨に立候補者を出し、鹿島地区は早くも十日の立候補締切前まで調整がついてから四氏が調整がつかぬままに辭退、泉地区にもみもんだが結局鈴木孝章氏はじめ四氏が十五日夕刻に至つてようやく辭退すると言つて危い懸当を見せ

# 台風の確實キヤッチを

## 予報の確實キヤッチを

### 台風期前に遭難防止

小名浜海上保安部では近づく台風期を控え港内警備に力を入れている。予報の確實キヤッチを、台風の予報を正確に把握し、遭難防止に努めている。

# 警陽柔道会生る

## 警陽柔道会生る

### 会員二百港祭り初大會

岩城市制施行と共に合併市町を一元とした柔道會の結成が、十五日午後四時から中央公民館で會員百余名が参加する大會が開き、江名地区柔道クラブ員たちを糾合した岩陽柔道會が結成され、次の如く正副會長が決定した。

會長 長川 要平  
 副會長 又部 智一

# 尋犬

## 尋犬

### 大型秋田犬、赤ゴマ、体高二尺三寸

大型秋田犬、(赤ゴマ、体高二尺三寸五分、尾左マキ)を御見かけの方は「岩城市走熊局氣付箱崎善教」まで御一報下さい。薄謝を呈します。なお猛犬ですから御注意下さい。



放飼  
 世の中には名譽職がないと安心して生きられない。放飼は、山に放して、自由に生きてもらう。

14、17日 同時上映  
 血まぐら判官  
 雪の幽変化 第三部  
 復讐の剣  
 東十代之介 喜多川千鶴

夏の間は 生ビール!  
 東京工場直送  
 樽詰生ビール  
 何卒御試飲の程を御願ひ申し上げます

御紋 盆提灯の御用命は 浅見紋店へ  
 岩城市小名浜町(金葉館裏)

夏の味覚 生ビール!  
 初めまして 樽詰生ビール

御紋 盆提灯の御用命は 浅見紋店へ  
 岩城市小名浜町(金葉館裏)

毎年今月が一番安い  
 今年のは 丈夫で安いです。  
 夏は白ハット、冬は黒ハット。  
 雨はレインコート、雪はウールコート。  
 靴は、革靴、スニーカー、ブーツ。  
 小名浜第二小学校前電三

平マーケット  
 小名浜第二小学校前電三

チケツト歓迎

